

シート番号	6102-07	名 称	石燈籠
分 類	社寺奉賽物	場 所	人見 人見神社
小 分 類	社寺奉賽物	メッシュ番号	1715
年 号	年紀不明		
形 状	火袋六角型		
サ イ ズ	不明		
画像番号	6102-07-01	6102-07-02	
			
<p>コメント；境内の南端にも大きな灯籠が一本立っているが、これは大正12年の震災の時に倒壊したので、前の灯籠を模して作られたという。この横に倒れた灯籠の一部が置かれているが、かなりの古い灯籠だと伝えられている。この灯籠は春日灯籠であり、笠は小さく、丈高く、火袋は六角、二方に雌雄の鹿を刻み、二方に雲形に日月を浮き彫りにした特徴のある灯籠である。このように人見郷土誌には書かれています。2010年8月撮影した中にこの画像がありました。現在この石灯籠はなく、幻の灯籠になってしまいました。</p>			